ひみ未来づくり
ミーティングin仏生寺

親子イタセンパラ教室　開催場所：イタセンパラ保護池

令和８年８月６日

1 菊地市政の行政運営の基本方針

最優先課題

能登半島地震からの復旧・復興

＋

活力とにぎわいのある「ひみ」の創造

創造的復興に『オール氷見』で取り組む

未来づくり

地域づくり

産業づくり

人口減少を少しでも抑え、たとえ人口が減少したとしても幸せに暮らせる氷見市をつくる

震災からの復興を果たした「活力とにぎわいのある『ひみ』」を将来世代にしっかりと継承していくことが使命

（１） 活力とにぎわいのある「ひみ」の創造

未来づくり

こどもまんなか社会の実現
- 不妊治療費助成の拡充
- 子育て世帯の経済的負担の軽減（第二子以降の給食費無償化など）
- 学童保育・こども食堂の活動支援

教育の振興
- ICT教育の推進
- 国際交流の促進と外国語教育の推進
- 氷見に誇りと愛着を持つふるさと教育の推進

文化・スポーツの振興
- 地域の伝統行事の保存・継承、活用（獅子舞の次世代への継承など）
- 文化芸術の振興（氷見市芸術文化館の活用促進など）
- 春中ハンドの継続開催

共生社会の実現
- SDGｓ未来都市への取組み
- アンコンシャス・バイアス（思い込み、無意識の偏見）解消の実践
- 女性が個性と能力を発揮できる地域・職場づくり
- 再生可能エネルギーの地産地消

地域づくり

防災・減災対策の充実
- 災害に強い安全・安心なまちづくりの推進
- 防災士の育成や避難所の環境整備
- 幹線道路から生活道路までの道路ネットワーク整備

魅力あるまちづくり
- 城端線・氷見線の再構築
- 駅を基点に歩いて楽しめるまちづくり
- IJUターンや移住・定住の促進
- まんがを活かしたまちづくり

中山間地域の振興・過疎対策
- 地域おこし協力隊の定着促進
- 若者と中山間地域の住民との交流促進
- 有害鳥獣被害対策の強化

くらしの充実
- 地域包括ケアシステムの推進
- NPOバスなどによる外出支援
- 地域医療の確保（市民病院の機能充実と安定的経営等）
- ふるさと納税１０億円

産業づくり

持続可能な農林水産業の振興
- 生産基盤の整備や担い手の育成
- ６次産業化・高付加価値化の促進
- 国内外への販路拡大

商工業の活力の維持・発展
- 事業者のDXや高付加価値化への支援
- ビジネスサポートセンターによる中小企業支援
- 伝統技術の承継

観光振興
- 氷見の食や自然のブランド化推進
- 農泊やグランピング、サイクリングの推進
- インバウンド観光客の誘致

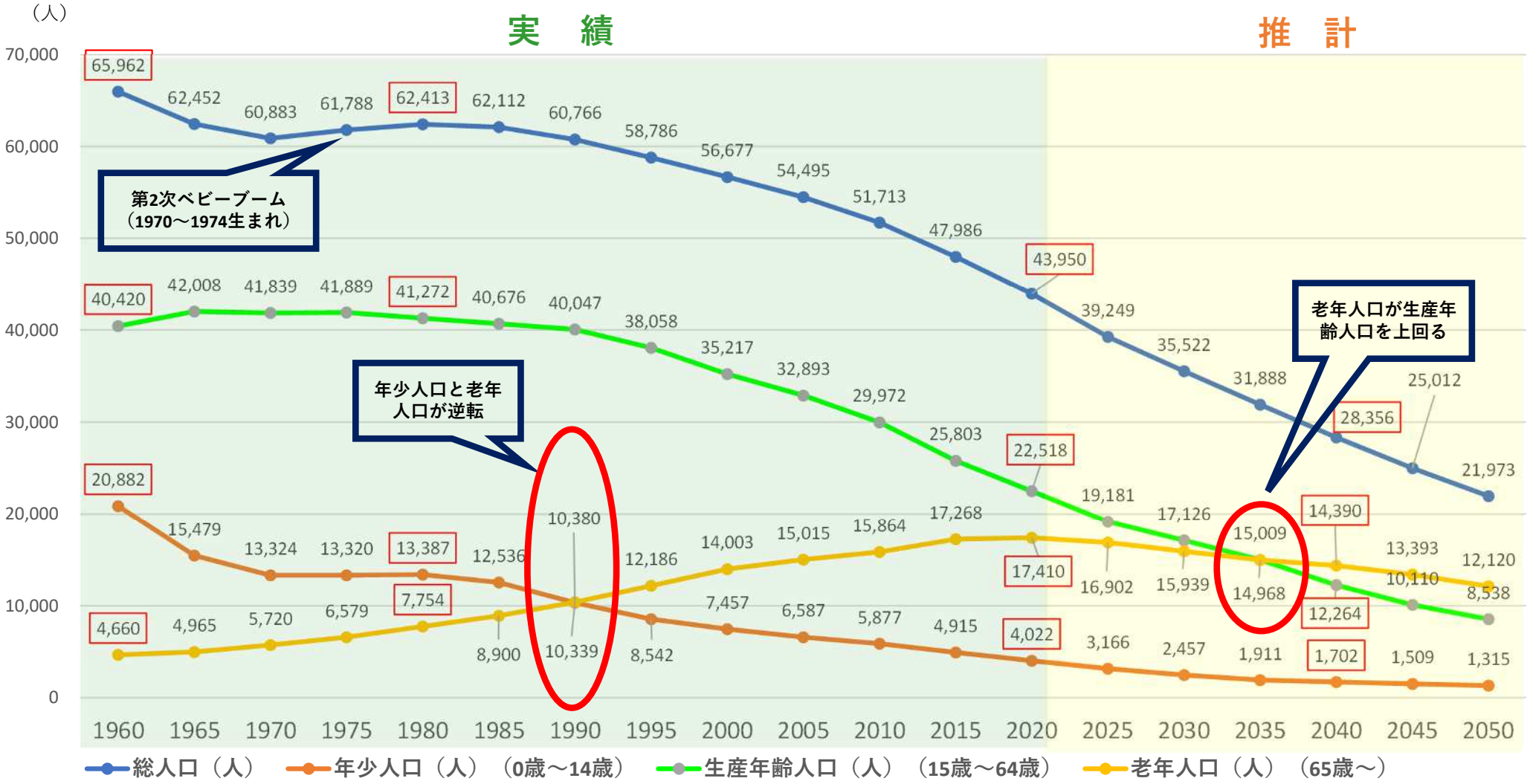
企業誘致、起業支援
- 企業誘致、起業支援による雇用創出
- 能越自動車道IC周辺の開発・利活用
- 廃校や民宿利用等によるテレワークやワーケーションの推進
- エリアマネージャーによる空き店舗対策

（２）　これまで実施した取組

施策区分		主な取組（～令和７年度）
未来づくり	こどもまんなか社会の実現	・不妊治療費助成を拡充（助成金の手続きに必要となる受診証明書の文書料を補助） ・児童生徒の学校給食費を支援（※令和８年度から無償化）
	教育の振興	・小中学校ＩＣＴ環境整備（電子黒板、タブレットパソコン、デジタル教科書を整備） ・小中学校の照明のＬＥＤ化
	文化・スポーツの振興	・氷見運動公園のテニスコートの整備 ・ふれあいスポーツセンター屋根の改修
	共生社会の実現	・アンコンシャス・バイアス解消に向け、講演会を実施 ・朝日丘小学校・南部中学校等への太陽光発電設備設置に補助
地域づくり	防災・減災対策の充実	・消防庁舎の屋上の自家発電設備を更新 ・指定避難所の機能強化（防災用簡易テント等の整備）
	魅力あるまちづくり	・県内及び石川県の大学等へ通学する者の通学定期券購入費を支援 ・氷見高校の魅力化に向けた支援
	中山間地域の振興・過疎対策	・定住者の受入れに意欲的な地域が行う施設整備等を支援 ・若者の移住者に対する奨学金返済の補助
	くらしの充実	・金沢医科大学氷見市民病院の「地域包括医療の強化」を支援 ・高齢者の外出を後押しする活動を支援
産業づくり	持続可能な農林水産業の振興	・持続可能な農業経営支援（農用地保全や地域資源活用、生活支援への取組みを支援） ・「富富富」の生産拡大への設備投資を補助
	商工業の活力の維持・発展	・人材確保に取り組む際に要するＰＲ動画の制作費等を補助 ・地域経済を支援（「ひみＰａｙ」のポイント還元に対する支援）
	観光振興	・台湾などからのインバウンド誘致の強化 ・ブルーインパルス展示飛行の実施
	企業誘致、起業支援	・ゼオン新工場 ・市内での新規雇用を伴う事業所の新設・増設に補助

2　氷見の現状
(1) 総人口・年齢３区分人口（年少人口、生産年齢人口、老年人口）の推移

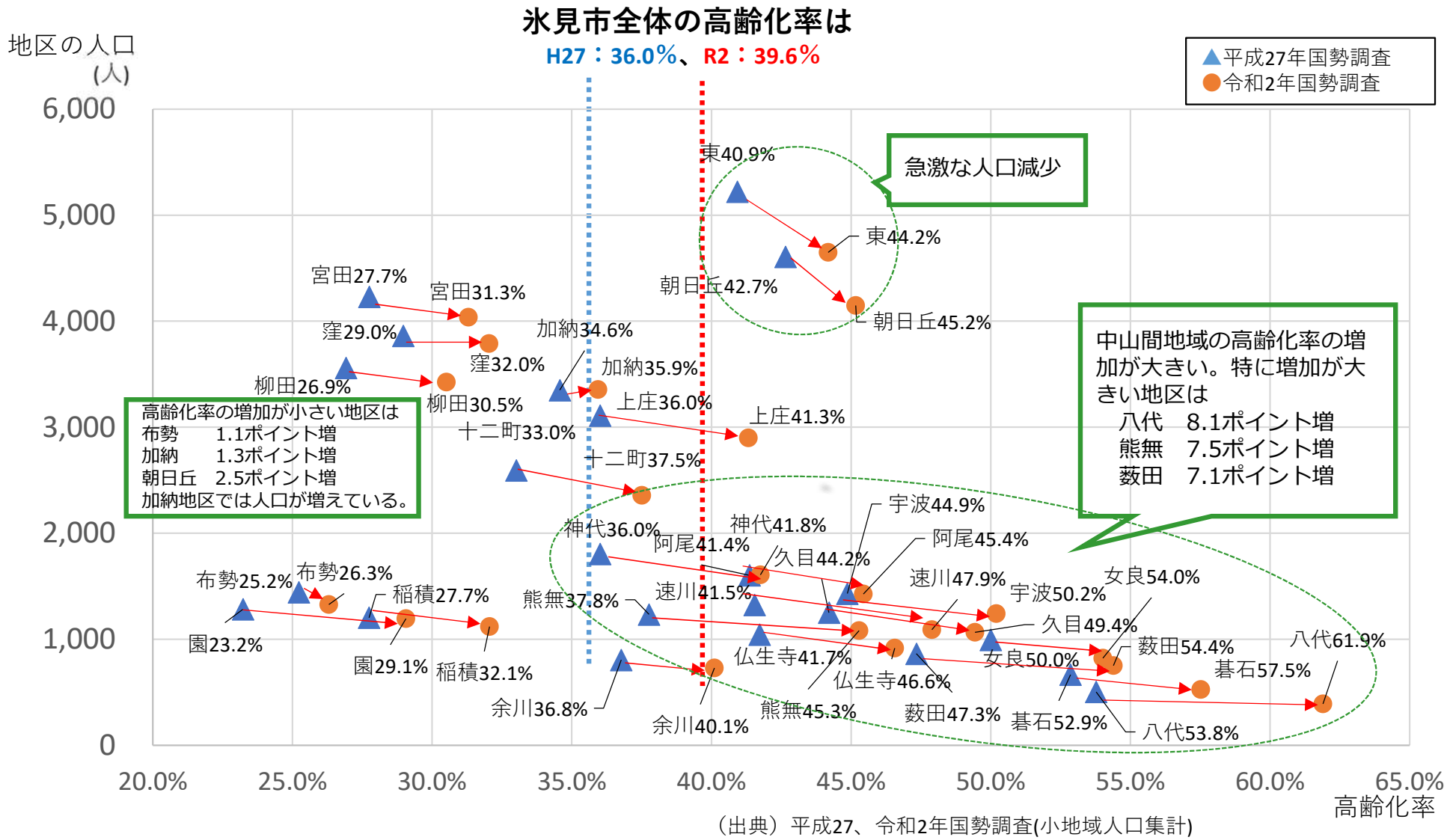
氷見市の人口は、第2次ベビーブームでいったん増加傾向がみられたものの、減少の一途をたどっている。1990年には年少人口と老年人口が逆転し、2035年には老年人口が生産年齢人口を上回り、2050年までその傾向は続くという推計となっている。



（出典）昭和25～令和2年国勢調査、令和2年国勢調査基準社人研推計

(2) 市内23地区の人口・高齢化率の推移

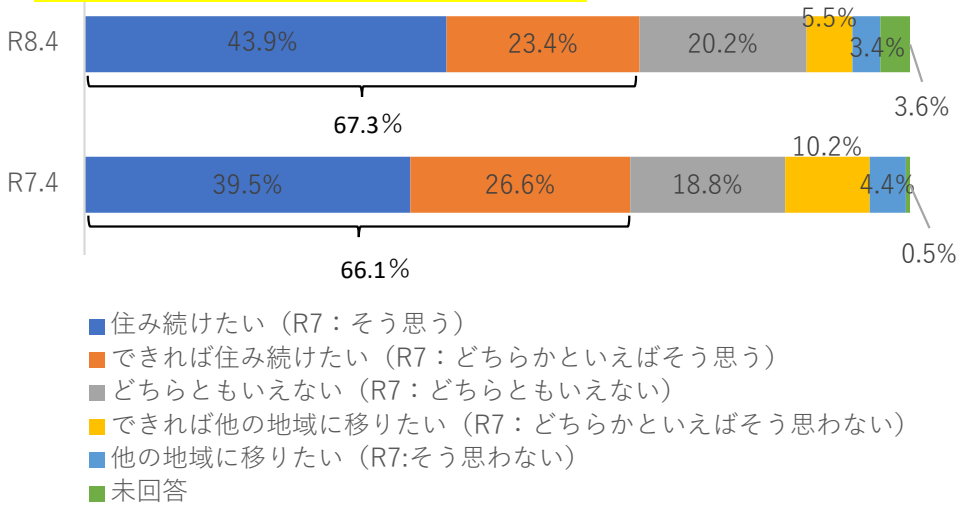
人口は、東地区や朝日丘地区などの市街地においてその減少率が大きく、加納地区のみ増加している。
また、高齢化率は八代地区や熊無地区など中山間地域などで増加率が大きくなっている。



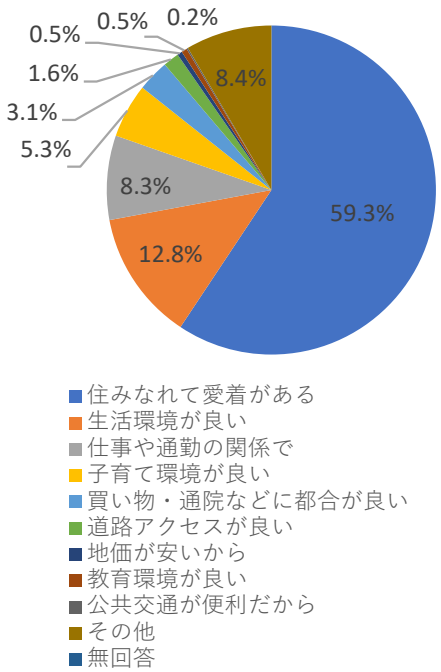
（出典）平成27、令和2年国勢調査(小地域人口集計)

(3) 令和８年度市民アンケート集計結果

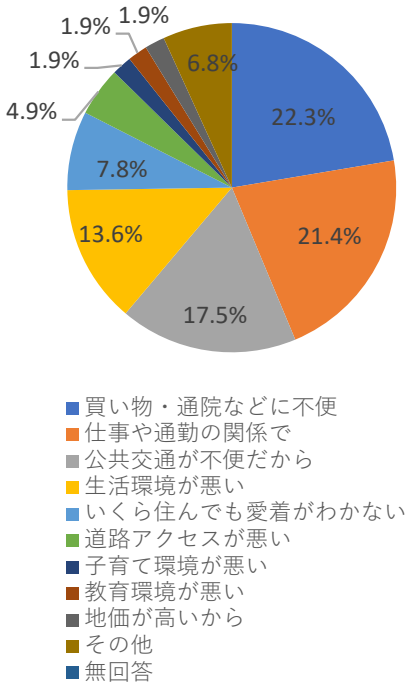
問１-１　氷見市に住み続けたいと思いますか。



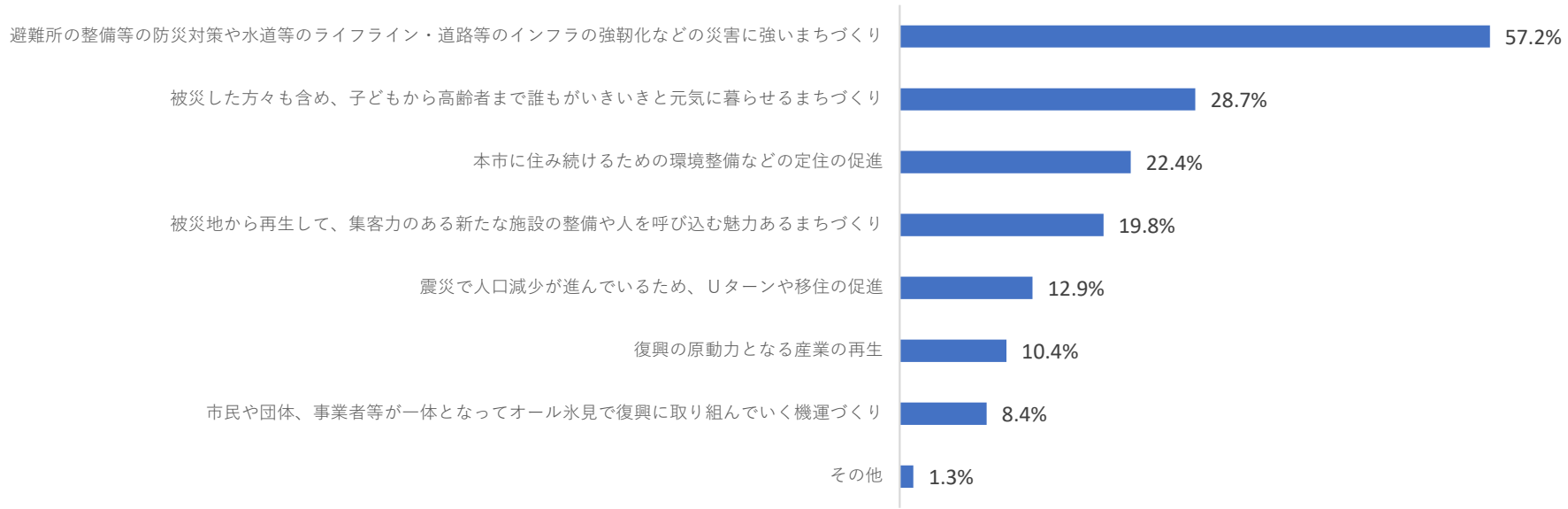
問１-２　氷見市に住み続けたいと思う理由



問１-３　他の地域に移りたい理由

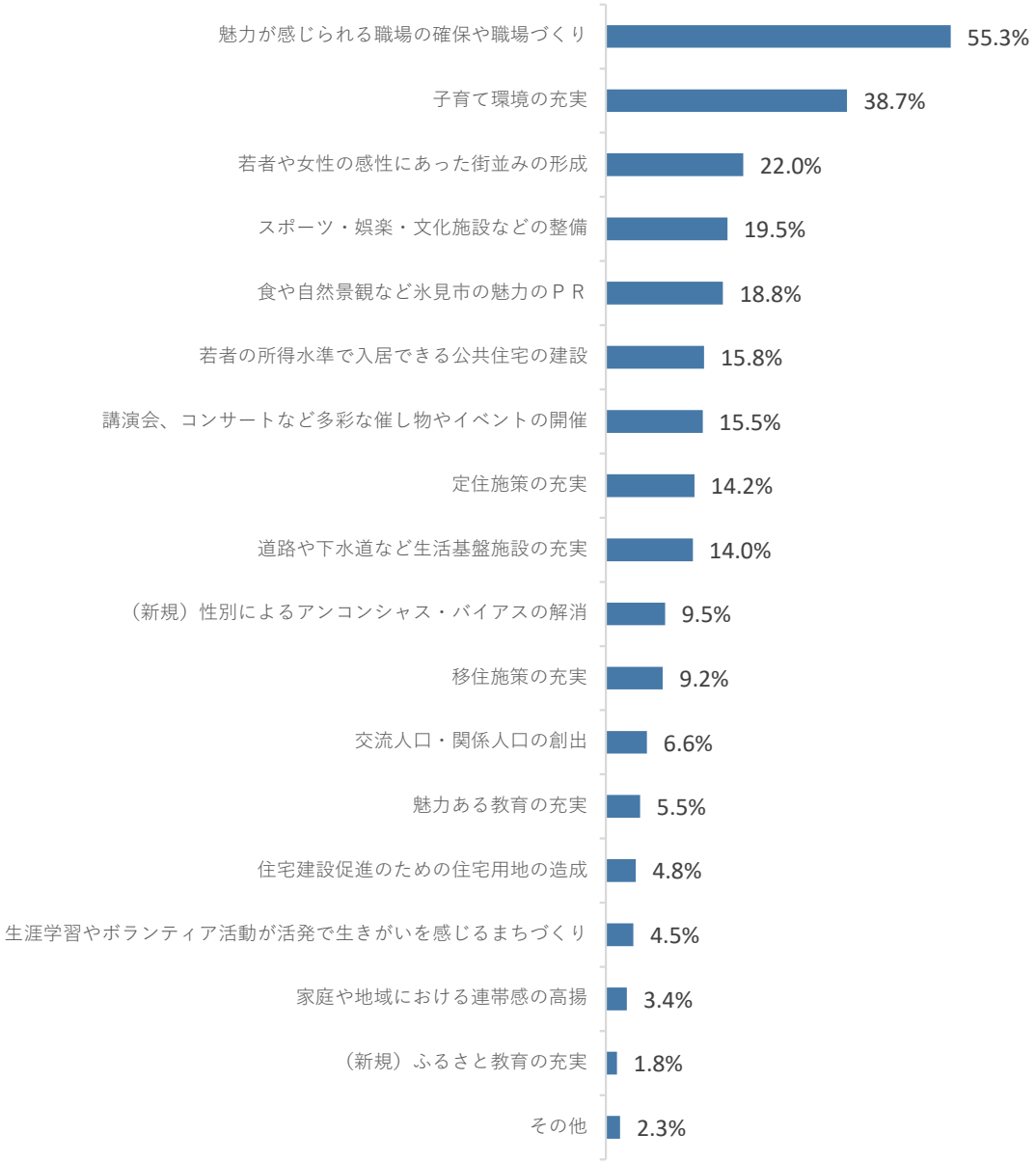


問２　能登半島地震の復興で最も力を入れるべきことは何ですか。（２つまで）

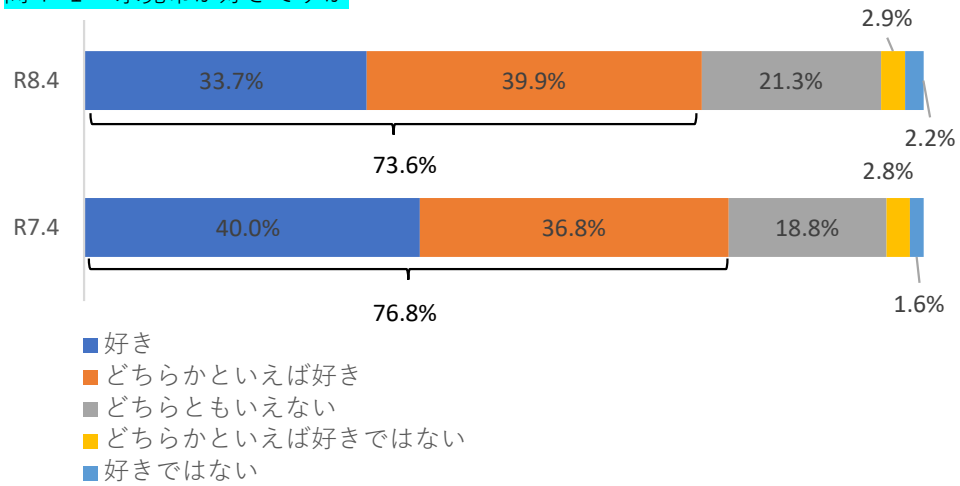


(3) 令和８年度市民アンケート集計結果

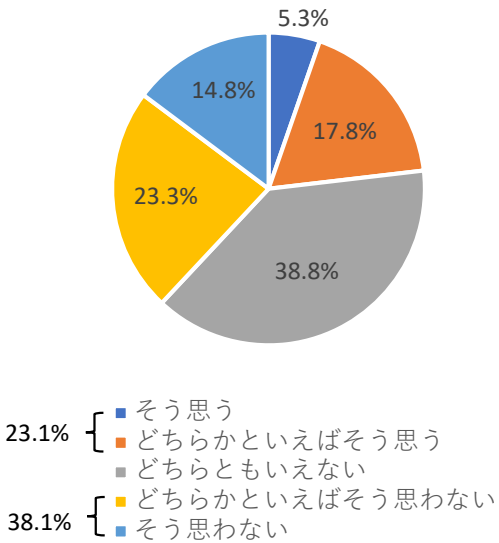
問３　若者、女性の定着、転入促進に、市が力を入れるべき施策は何だと思いますか（３つまで）



問４-１　氷見市が好きですか



問４-２　将来に希望がもてますか



3　氷見市被災者支援・復旧復興ロードマップ

5つの柱と対応項目

Ⅰ くらし・生活の再建	住宅の復旧・復興 災害廃棄物処理 宅地の液状化対策　など
Ⅱ 公共ｲﾝﾌﾗの再構築	公共土木施設の復旧 農林水産施設の復旧 福祉施設・文教施設の復旧 など
Ⅲ 地域産業の再生	中小企業の生業支援 観光関連産業の支援 農林水産業施設の復旧と経営支援　など
Ⅳ 情報収集・広報	被災者支援等の情報発信 復旧・復興に係る要望
Ⅴ 地域防災力の向上	地域防災計画の見直し 自助・共助による災害対応の促進　など

【主な取組内容】

R６年
１月～３月　←　R６年度　→　←　R７年度　→　←　R８年度　→

**公費解体
廃棄物処理**

- 損壊家屋等の公費解体、廃棄物処理
公費解体申請数（特殊事案を除く）753棟、完了749棟 → 特殊事案
47棟
- 隣接家屋の境界壁養生支援

**宅地液状化
防止対策の推進**

- 宅地液状化
現状調査
  - 変動予測調査
（液状化調査）の実施 → 実証実験
  - 対策工法の決定 → 事業費の算定　事業計画策定
- （事業内容の住民説明・了承後）
宅地液状化防止事業の実施
- 調査結果等により完了時期は流動的

**災害公営住宅
の建設**

- ・意向等アンケート調査の実施
・結果分析と必要性の検討
  - 設計（北大町・栄町）
  - 引き続き必要
戸数を検討
- 建設（栄町）　旧栄町医師住宅敷地に21戸
- 建設（北大町）　比美乃江小学校サブグラウンドに21戸
- 設計（伊勢大町）
- 建設（伊勢大町）上伊勢車庫敷地に27戸

**幹線道路の復旧
その他道路の復旧**

- 応急復旧
修繕
- 災害査定
  - 実施設計 → 本復旧工事
  - 本復旧工事(順次復旧) → （実績：完了/発注数/工事数＝14/75/146件）
- 下水道工事の状況により完了時期は流動的

下水道の復旧

- 応急復旧修繕
被災調査・設計
- 災害査定
- 実施設計
- 本復旧工事
（実績：完了/発注数/工事数＝4/20/20件）
- 復旧完了（目標）

4　震災被災地区の復興に向けての方向性

1.姿地区

- 姿地区の自然景観や歴史、食、温泉などの地域資源を活かし交流人口の創出と移住者確保を目指す。
- 解体跡地の多様な暫定活用方法を検討し、地域の魅力向上を図る。
- 空き家を活用した移住者受け入れ体制を整備し、移住促進を支援する。

2.新道地区

- 新道地区の自然景観を活かした良好な居住環境と広大な土地の利活用による交流創出を図る。
- 解体跡地を住民や来訪者の憩いや癒しの場として暫定活用する。
- 区画整理の推進や一体的な土地開発に向けた検討を進める。

3.北大町

- 北大町周辺環境と調和した快適な住宅地再生とひみ番屋街との連携による周遊性の創出を図る。
- 解体跡地を活用し、コミュニティ維持と周遊性向上につながる暫定活用を進める。
- 市景観計画に基づくまちなみの統一基準と跡地利用推進体制を整備する。

4.中央町

- 中央町の復興まちづくり方針に基づき、賑わいとなりわいの創出と中心市街地の活性化を図る。
- 暫定的な仮設店舗などによる新規参入や育成、イベント実施で効果検証を行う。
- 再整備に向け、多様な土地活用の方法を探る。

5　令和８年度予算
（１）　概 要

【当初予算】

- ✓ 本市の財政を取り巻く環境が厳しさを増す中にあっても、**能登半島地震からの復旧・復興を最優先**に進め、引き続き予算を重点的に配分
- ✓ その復興を単なる原状回復にとどめるのではなく、**新しいステージの「氷見」**へ進む力に変えていくための本市の再生に向けた投資を本格的に進める**「氷見の再生始動予算」**として計上

予算規模は、476億3，667万円

（前年度比　33億4，856万円減、6.6％）

【補正予算（6月補正）】

- ✓ 再生エネルギーの地産地消、氷見高校の魅力向上、大学との連携による中山間地域の課題解決の事業に要する経費等　2億3，835万円
- ✓ 中東情勢の影響を踏まえ、中小事業者と医療機関向けの**物価高騰対策事業費**を増額　2，893万円

（２）当初予算の内容

①　能登半島地震からの復興加速（19事業　33億9，104万円）

ア　被災者・被災事業者への支援

能登半島地震の被災者や被災事業者への支援、復興のまちづくり、観光需要喚起など

イ　社会を支える公共インフラ等の災害復旧

能登半島地震により被災した道路や農地、河川、下水道などの公共インフラ等の災害復旧

ウ　防災・減災対策の充実

能登半島地震を教訓とした水道管路の強靭化や防災行政無線の整備など

②　活力とにぎわいのある「ひみ」の創造（47事業　9億8，032万円）

ア　**「未来づくり」**

こどもの遊び場整備の検討、不登校などの課題を抱える児童等の居場所づくり、小中学校の給食費完全無償化、教育文化センターの機能強化の検討、獅子舞の再実施への支援など

イ　**「地域づくり」**

「氷見駅周辺まちづくり構想（仮称）」の策定、公園の整備や管理の民間活力の導入検討、氷見に貢献する意欲のある若者の活動支援、結婚祝金の交付や出会いの創出促進など

ウ　**「産業づくり」**

「食と自然・景観を活かしたまちづくり計画（仮称）」の策定、「食」の魅力を発進するイベントの開催、事業者の業務と人材のマッチング支援、クラウドファンディング型ふるさと納税の導入など

③　物価高対策（12事業　5億2，144万円※①・②の事業と重複事業あり）

ア　**「生活者支援」**

低所得者や高齢者世帯、子育て世帯を対象とした給付金や商品券の配布など

イ　**「事業者支援」**

消費喚起事業や 宿泊割引キャンペーンの実施、小規模事業者の設備投資支援、各種事業者への物価高騰支援など

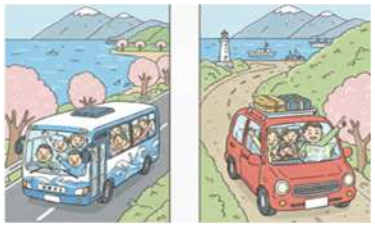
（３）能登半島地震からの復興加速

①「被災者・被災事業者への支援」

拡充 観光の振興（能登半島地震災害関連） **1，083万円**

＜事業概要＞

能登半島地震の影響により冷え込む観光需要を喚起するため、「氷見・金沢間直行バス」を運行するほか、レンタカーを活用した誘客事業や観光プロモーションなどを実施し、観光誘客の促進を図ります。



拡充 安全・安心とやまの住まい耐震化促進 **4,442万円**

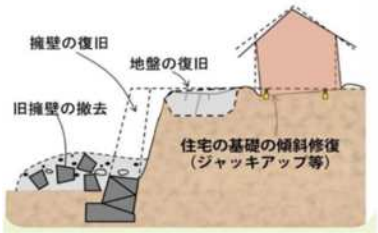
＜事業概要＞

危険なコンクリートブロック塀の撤去や能登半島地震により準半壊以上となった耐震性のない住宅の建替えや耐震改修に加え、耐震シェルターの設置・購入などに対して費用の一部を助成します。

継続 液状化対策の推進（能登半島地震災害関連） **6,318万円**

＜事業概要＞

個人が行う液状化による住宅・宅地被害の復旧等に対して、一部費用を助成します。



（３）能登半島地震からの復興加速

②「社会を支える公共インフラ等の災害復旧」

継続 災害復旧事業費 **24億9,066万円**

＜事業概要＞

能登半島地震により被災した施設等の復旧を行います。

・市道の災害復旧
・橋りょうの災害復旧
・下水道施設の災害復旧
・農地施設の災害復旧
・排水路や河川等の災害復旧
・いきいき元気館の災害復旧

（３）能登半島地震からの復興加速

③「防災・減災対策の充実」

継続 老朽管の更新[水道事業会計]　**5億763万円**

＜事業概要＞

市民生活を支える重要なライフラインである水道管路の強靭化を図るため、耐用年数が経過した老朽管を計画的に耐震性のある管へ更新します。

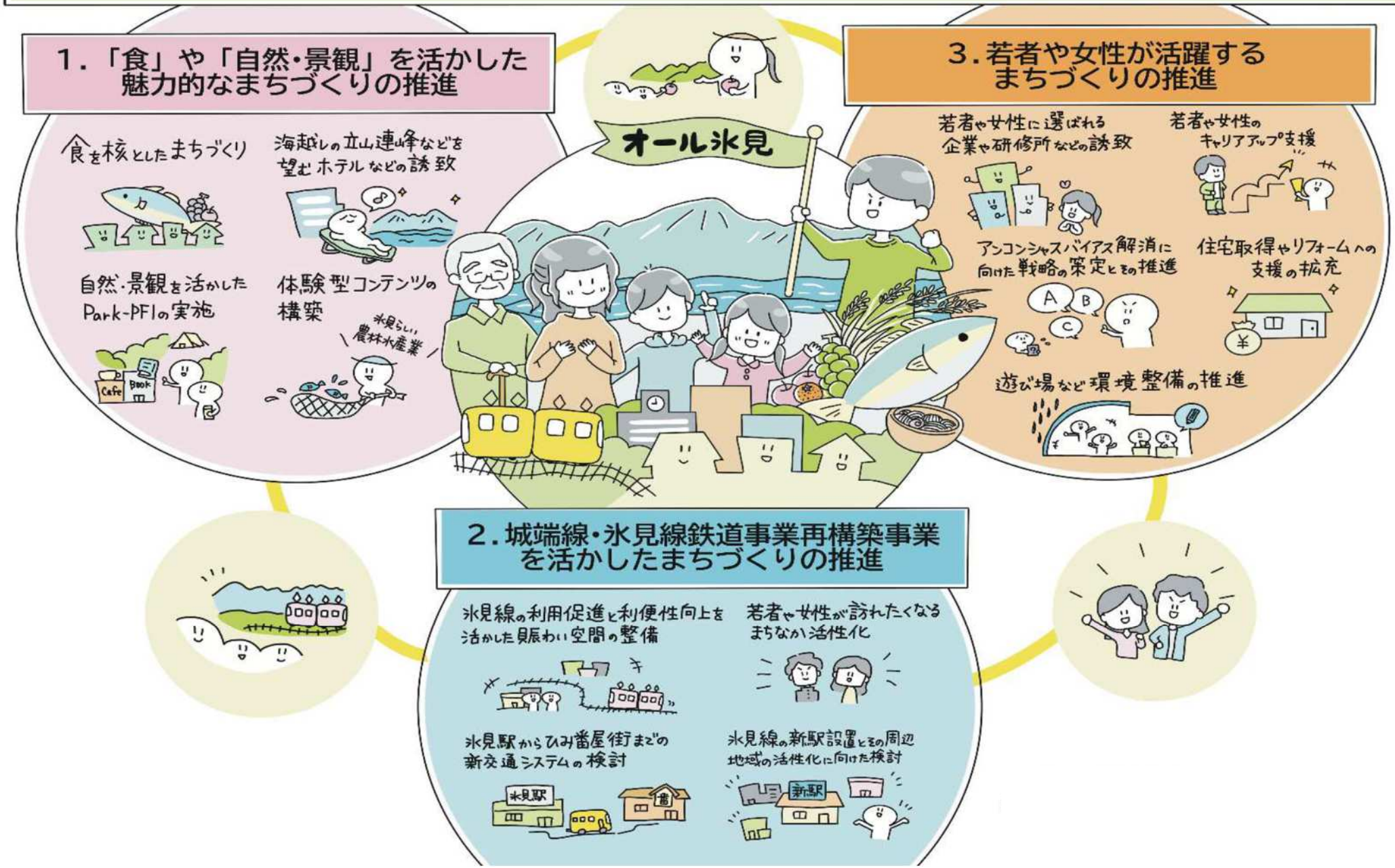
新規 防災行政無線の整備　**1,499万円**

＜事業概要＞

市民の安全・安心な日常生活の確保と災害に強いまちづくりを推進するため、MCA無線に代わる防災行政無線整備のための実施設計を行います。

（４）「まち・ひと・しごと創生総合戦略」で実施する取組

第３期氷見市まち・ひと・しごと創生総合戦略における重点的・横断的取組



①「食」や「自然・景観」を活かした魅力的なまちづくりの推進

●氷見の豊かな食材を活かしたホテルやオーベルジュ等の誘致
●里山・里海を活かしたキャンプ場・コテージ等の整備
●マリンスポーツなどのレジャービジネスの創出への支援
●景観を活かしたホテル等の誘致
●古民家などの空き家を活用した民泊施設等の整備への支援　など

新規 食と自然・景観を活かしたまちづくり　**2,678万円**

＜事業概要＞

氷見市の「食」の魅力を発信する「ひみ美食倶楽部（仮称）」などのイベントを開催するほか、「食」と「自然・景観」のブランドの確立と産業振興を目指した「食と自然・景観を活かしたまちづくり計画（仮称）」を策定します。

新規 都市公園民間活力の導入検討　**67万円**

＜事業概要＞

財政負担を軽減しつつ、公園利用者の利便性向上や魅力ある公園づくりが期待できる「パークPFI」について、市内の公園への導入を検討します。

②城端線・氷見線鉄道事業再構築事業を活かしたまちづくりの推進

●氷見駅からひみ番屋街までの新交通システムの検討
●駐車場整備や氷見駅を基点とした二次交通等の利便性の向上
●駅前周辺でのマルシェの開催やまちなかの空き地の利活用
●氷見線の新駅設置に向けた検討
●海辺の魅力を活かした公園の魅力向上やワクワクする景観・空間づくり　など

新規 氷見駅を核としたまちづくり　**961万円**

＜事業概要＞

まちづくりの拠点となる氷見駅周辺への人の流れをつくり、賑わいを創出するための将来像や方向性等の基となる「氷見駅周辺まちづくり構想（仮称）」を策定します。

新規 新交通システムの検討　**2万円**

＜事業概要＞

氷見駅を起点としたまちづくりの推進に向けて、「氷見駅からひみ番屋街までの新交通システム」の官民対話を行い、その実現可能性等について検討します。

③若者や女性が活躍するまちづくりの推進

●ＩＴ系や食品系の企業・研究所等の誘致
●地域や職場での若者・女性へのアンコンシャスバイアスの解消
●就業環境・労働条件・子育てしやすい職場環境の改善
●住宅取得・リフォームや住宅団地造成への支援の拡充
●子どもの遊び場などの整備
●市内の小児科医療機関の充実　など

拡充　アンコンシャスバイアスの解消＜アクションプラン策定分＞　**110万円**

＜事業概要＞

性別によるアンコンシャス・バイアスの解消に向け、講演会やワークショップを開催して、意識の醸成を図るほか、ワークショップの内容等を反映したアクションプランを策定します。

新規　若者・女性のキャリアアップ支援　**1,188万円**

＜事業概要＞

市内企業の業務の切り出しや外注化の取組を支援するとともに、対応可能な地域人材との適切なマッチングを促進するほか、若者及び女性が市内企業において能力を十分に発揮し、継続的な活躍及び定着が図られるよう、キャリアアップを支援します。

（５）物価高対策

新規 低所得世帯・高齢者世帯への生活支援　　1億3,600万円

＜事業概要＞

物価高の影響を受けている低所得世帯と75歳以上の高齢者のみの世帯への生活支援として、ひみキトキト商品券を交付し、安心して生活できる環境づくりを推進します。

新規 子育て家庭への支援　　4,827万円

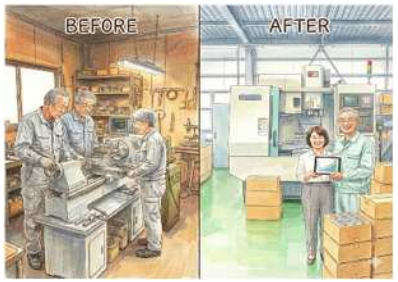
＜事業概要＞

物価高の影響を受けている0歳から18歳までの児童がいる子育て家庭に対して給付金を支給し、安心して子育てができる環境づくりを推進します。

新規 小規模事業者設備投資への支援（能登半島地震災害関連）　　1,000万円

＜事業概要＞

能登半島地震により被災した小規模事業者を支援するため、設備投資に要する経費の一部を補助します。



（５）物価高対策

拡充　地域内消費拡大への支援　7,800万円

＜事業概要＞

　食料品価格等の高騰の影響を受ける生活者を支援するため、地域電子通貨「ひみPay」を活用した物価高対策事業を実施します。

拡充　観光需要喚起への支援　4,945万円

＜事業概要＞

　物価高の影響を受けている地域経済を支援するため、氷見市への旅行客に対する宿泊割引キャンペーンを実施します。

拡充　福祉・介護サービス事業者等への支援　2,885万円

＜事業概要＞

　物価高の影響を受ける事業者を支援するため、市内の介護サービス事業者、障害福祉サービス事業者、民間保育所、畜産業者、氷見漁業協同組合に対して支援金を支給します。

（５）物価高対策

新規 医療機関等への支援
＜病院、診療所、薬局　など＞

1，192万円

＜事業概要＞

　中東情勢の混迷に伴い、エネルギー等の物価高騰の影響を受けている医療機関等に対して光熱費の高騰分について支援金を交付し、安定的な医療サービスの提供と市民の安心確保を図ります。

新規 中小・小規模事業者の資金繰りへの支援

1，201万円

＜事業概要＞

　中東情勢の影響を受ける中小・小規模事業者を支援するため、県が融資制度に「中東情勢特別対策枠」を新設して保証料率を1/2に引き下げることから、市も連携して事業者が負担する残額（1/2）を補助することで、必要な融資が受けやすくなり、事業の継続性を確保します。

（６）地域に対する支援

①　復興まちづくり推進（予算額 １，３９０万円）

事業概要

能登半島地震からの復興を加速させるため、甚大な被害のあった地区の自主的な復興に関する計画作成やコミュニティ維持、解体跡地の暫定利用に対する活動を支援するとともに、**市内の解体跡地で住民が憩う公園の整備や雑草対策に対し補助等を行います**。

【継続事業】
・復興まちづくり推進会議
・地区計画等支援
・イベント支援

（ひみ花プロジェクト）

【新規事業】
・**ひみ花プロジェクト**
整地費や培養土・種・苗購入費、水道代等の必要経費を支援
・**地区活動支援**
４地区や他地区の解体跡地を活用した公園整備等を支援
４地区　補助率10/10で上限1,000千円
他地区　補助率2/3で上限1,000千円
・**雑草対策支援**
解体跡地に実施する防草シートの設置等を支援
１軒当たり３万円を上限に費用の1/2を補助

（６）地域に対する支援

②-1　地域活力創造支援（予算額 １，１１６万円）

事業概要

　これまでのおらっちゃ創生支援事業費補助金の事業区分を１つに見直し、分かりやすくするとともに、第３期まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標Ⅰ「魅力的な地域をつくる」に向けてオール氷見で**地域の活力の創造に取り組んでいくための自発的、自主的な取組を支援**します。

「魅力的な地域をつくる」に向けた支援【見直し】

　自治会や各種団体が実施する「将来に希望の持てるまちをつくる」や「地域の持続性を確保する」に向けた取組を対象

　事業費１００千円以上　補助率２／３　補助上限５００千円　最長継続で３年間

おらっちゃ創生支援事業費補助金

補助金区分	補助率	補助金上限額
価値提供型事業	事業費10万円以上　1年目10/10、2年目　2/3、3年目　1/2　最長３年間	30万円
価値提供型事業（チャレンジ枠）	事業費1万円以上10/10　同一事業１回限り	5万円
課題解決型事業	事業費1万円以上10/10　最長３年間	15万円
地域魅力アップ事業	事業費50万円以上1/2　３回限度	100万円

地域活力創造支援事業費補助金

補助金区分	補助率	補助金上限額
地域活力創造支援事業	事業費10万円以上 2/3、継続して３年まで	50万円

（BEACH MARCHEの開催）

※令和７年度におらっちゃ創生支援事業費補助金を活用して事業を実施され、令和８年度も継続して事業を行う場合は、おらっちゃ創生支援事業の制度で支援します。

（６）地域に対する支援

②-2　地域活力創造支援（予算額 １，１１６万円）

事業概要

担い手不足や新型コロナウイルス感染症拡大、能登半島地震等により休止している**地域の獅子舞の再開に向けて支援**します。

地域コミュニティの維持に向けた獅子舞等の持続性の確保に向けた支援

①　**獅子舞の再開に向けた支援【新規】**

５年以上獅子舞を実施していない地域が自治会や団体等が祭りで行う獅子舞をまわす経費（人件費、旅費、飲食代及び政教分離の原則に抵触するものを除く）を対象

１地域１回限り　補助率１０／１０　補助上限２００千円

②　伝統芸能の用具等の整備に対する支援【継続】

地域生活基盤整備支援事業から移管

自治会や団体が実施する獅子舞などの伝統芸能の用具の購入及び維持等や保存継承する団体の設立に要する経費を対象

事業費５００千円以上　補助率１／２

補助上限１，５００千円

（６）地域に対する支援

③　地域生活基盤整備支援（予算額 １，１１６万円）

事業概要

住みよい地域づくりをきめ細やかに推進するため、自治会等が自主的かつ計画的に取り組む事業に対し補助します。新たに地域の持続性を確保するため、人口減少及び高齢化等による住民力の不足分を機械化で補えるよう**草刈り機の借上げ費用の補助に除雪機の借上げ費用を追加**するとともに、**草刈機・除雪機の購入費用についても補助**します。

【継続】
（1）地域活力施設整備支援事業（社会資本の整備、鳥獣被害対策等）
（2）コミュニティセンター整備事業（施設の改修、エアコンの設置等）
（3）生活用水確保対策事業（給水設備の設置等）
【拡充】
（4）地域ぐるみ生活環境保全促進事業
①草刈機・**除雪機の借上**費用【拡充】
機械借上費用の１０/１０　補助上限20千円⇒**100千円**
２回/年⇒**４日分まで/年**
②**草刈機・除雪機の購入費用【新規】**
機械購入に要する費用の１／２
補助上限５００千円

（６）地域に対する支援

④　持続可能な地域づくり推進（予算額 ３，７６０万円）

事業概要

地域の担い手の確保に向けた人材発掘や人材育成などを目的とした地域づくり研修会の委託等を行うとともに、地域づくり協議会の設立や運営を支援します。新たに**小規模多機能のまちづくり事業の補助上限を引き上げて**支援を拡充します。

【継続】
（1）地域づくり協議会設立支援事業費補助金
（2）地域づくり計画策定支援事業費補助金
（3）持続可能な地域づくり支援事業費交付金
（4）地域づくり協議会人件費補助金
（5）地域づくり協議会活動拠点確保支援補助金
（6）地域づくりアドバイザー招聘支援事業補助金
【拡充】
（7）**小規模多機能のまちづくり事業**
おらっちゃ創生支援事業費から移管
事業に要する費用の１０/１０
補助上限１，０００千円⇒**１，５００千円**

（宮田地区　炊き出し訓練の様子）

（６）地域に対する支援

⑤　NPOバス運営推進（予算額 ３，１９３万円）

事業概要

人口減少や少子高齢化により、料金収入等が減少傾向にあるなかで、中山間地域等の移動手段を支える地域運営ＮＰＯバスの持続性を確保するために、「地域運営ＮＰＯバスの持続性の確保に向けた基本方針」に基づき、**運行経費に対する補助を拡充**します。

【拡充】

氷見市ＮＰＯ交通空白地バス路線支援事業費補助金

補助率を現行の１０分の６から**１０分の７に引き上げる**とともに、運行収入等が運行経費の１０分の４以上となっているものを１０分の３以上として支援を拡充

（６）地域に対する支援

⑥　空き家活用まちづくり（予算額 ４，９５９万円）

事業概要

増加する空き家を減らしていくために、新たに**活用に向けた補助制度を創設**するほか、**相談から解決に導く仕組みを構築して実施**するとともに、低価格の空き家の流通を促進するため、 **成約等報奨金を引き上げて**支援します。

(1) 空き家利活用支援事業費補助金【新規】

空き家の店舗等への改修経費に対する支援

ア 第３期総合戦略の取組に基づく施設（飲食店や宿泊施設、シェアオフィス等）への改修 〔補助率１/２ 上限３，０００千円〕

イ それ以外の施設への改修 〔補助率１/２ 上限１，０００千円〕

(2) 空き家に関する総合的な相談【新規】

ＩＪＵ応援センターにおいて相談を受けた**空き家や空き地等の問題に対して、専門家による検討会（月２回程度）で解決策を協議して回答**

(3) **空き家等流通促進報奨金**【拡充】

（仲介手数料０円空き家バンク）

ア 登録時報奨金：１００千円→**１５０千円**

イ 成約時報奨金：２００千円→**３００千円**

【継続】

(4) 空き家優良物件化補助金

(5) 空き家片付け支援補助

(6) 空き家情報バンク登録促進奨励金

（７）活力とにぎわいのある「ひみ」の創造　「未来づくり」

①「こどもまんなか社会の実現」

新規　乳児等の通園支援　　197万円

＜事業概要＞

生後6か月から満3歳までの保育所等に通っていないお子さんが、保育の場を体験できる乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）を実施します。

新規　児童等の居場所づくり（「ラシック」の開設）　　999万円

＜事業概要＞

不登校やひきこもりなどの課題を抱える児童等の居場所を開設し、生活習慣の形成や学習サポートのほか、関係機関へのつなぎを行うなど、個々の児童等の状況に応じた支援を包括的に提供します。

新規　こどもの遊び場等の環境整備　　149万円

＜事業概要＞

こどもたちの健全な成長を支える環境づくりを展開するため、こどもや保護者、市民の意見を反映したこどもの遊び場整備について検討を行います。

（７）活力とにぎわいのある「ひみ」の創造　「未来づくり」

②「教育の振興」

新規 小・中学校の空調設備整備　**334万円**

＜事業概要＞

小学校の特別教室や中学校の相談室等に空調設備を設置し、児童・生徒の熱中症予防等への安全対策や学習環境の向上を図ります。

拡充 小・中学校のICT環境整備＜AI学習ドリル導入分＞　**717万円**

＜事業概要＞

小中学校の学習においてAI学習ドリルを導入し、児童・生徒一人ひとりの習熟に応じた、個別最適な学びを支え、学力向上や情報活用能力の育成を図ります。

拡充 氷見の教育の魅力化　**1，091万円**

＜事業概要＞

氷見高校入学者選抜に係る全国募集及び企業活動を通じた実践教育への支援を通じて、交流・関係人口の拡大に加え、氷見高校生のキャリア形成と地域貢献の向上を図り、氷見高校の魅力向上につなげます。

（７）活力とにぎわいのある「ひみ」の創造　「未来づくり」

③「文化・スポーツの振興」

拡充　獅子舞の魅力発信＜獅子舞体験会開催分＞　**13万円**

＜事業概要＞

獅子舞振興と伝統芸能の継承のため、子どもたちが獅子舞道具に触れたり、段ボールの獅子頭づくりなどができる獅子舞体験会を開催します。

新規　氷見シーサイドマラソン大会の実施　**161万円**

＜事業概要＞

能登半島地震の影響により開催を休止していたシーサイドマラソンについて、スタート・ゴール地点を比美乃江公園に変更し、震災からの復興スポーツイベントとして再開します。

拡充　ふれあいスポーツセンターの長寿命化改修　**2億9,637万円**

＜事業概要＞

ふれあいスポーツセンターの長寿命化の一環として屋根の改修工事を行い、スポーツ活動の環境整備を行うとともに、災害時の拠点施設としての機能の充実を図ります。

（７）活力とにぎわいのある「ひみ」の創造　「未来づくり」

③「文化・スポーツの振興」

新規　教育文化センターの機能強化　　1,161万円

＜事業概要＞

教育文化センターの機能強化を図るため、施設の長寿命化改修の検討を行うほか、市民会館跡地の利活用について再検討を行います。

④「共生社会の実現」

拡充　生活困窮者の自立支援
＜ひきこもり支援ステーション分＞　　930万円

＜事業概要＞

ひきこもりの解消に向け、居場所づくりや継続的な訪問支援、相談体制の強化等を行うための「ひきこもり支援ステーション」を設置します。

拡充　若者・女性が活躍する企業づくりの支援
＜女性活躍等認定制度取得支援分＞　　50万円

＜事業概要＞

若者や女性の活躍を促進するため、市内企業が厚生労働省所管の「くるみん」や「えるぼし」等の認定制度を取得する際に必要となる経費の一部を補助します。

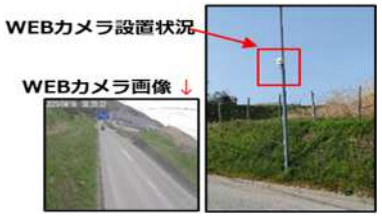
（７）活力とにぎわいのある「ひみ」の創造　「地域づくり」

①「防災・減災対策の充実」

新規　除雪DXの推進　　2,229万円

＜事業概要＞

GPS除雪管理システムを導入するとともに、幹線道路などにWEBカメラを設置し、除雪対策業務の効率化と市民サービスの向上を図ります。



②「魅力あるまちづくり」

新規　ひみが大好きな若者の貢献促進　　102万円

＜事業概要＞

氷見市とのつながりを希望する若者を募集し、本市の最新情報を提供するほか、意欲のある活動的な若者のグループによる氷見への貢献・応援活動の企画・運営を支援します。

拡充　縁結びの推進
＜結婚祝金、移住婚交通費等補助、アプリ活用促進分＞　　496万円

＜事業概要＞

若年層の新婚世帯に対して結婚祝金を支給するほか、移住婚希望者の氷見市への交通費に対する補助や、県内企業等を対象とした出会い応援アプリ「TOYAMA goen」の導入を支援し、出会いの場の創出を図ります。

（７）活力とにぎわいのある「ひみ」の創造　「地域づくり」

③「中山間地域の振興・過疎対策」

新規 高齢者見守り移動販売への支援　**70万円**

＜事業概要＞

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を送ることができるよう、中山間地域において、高齢者の見守り活動を行う移動販売の事業者等に対して、移動販売に必要となる経費の一部を支援します。

新規 大学連携の推進（ふるさとミライカレッジ）　**1,169万円**

＜事業概要＞

名城大学をはじめ、様々な大学との連携により、産業の振興や教育の活性化、生涯学習の推進などにつながる取組を実施します。

また、論田・熊無地区において、大学生のフィールドワークを通じて、地域課題の把握や解決策の検討を行うほか、地域資源などの魅力を都市部に情報発信し、持続可能な地域づくりを推進します。

④「くらしの充実」

継続 政策医療等交付金（金沢医科大学氷見市民病院）＜地域包括ケア強化分＞　**12,500万円**

＜事業概要＞

令和8年3月1日から、高齢者の軽症・中等症救急患者を受け入れ、医療・看護・リハビリ・栄養管理・在宅復帰支援を包括的に提供する地域包括医療病棟を開始しました。これにより、高齢者救急への対応力を強化し、早期の在宅復帰を図ります。

（７）活力とにぎわいのある「ひみ」の創造　「産業づくり」

①「持続可能な農林水産業の振興」

拡充 漁業就業者確保への支援　**90万円**

＜事業概要＞

人口減少や高齢化の影響で漁業者数が減少しており、経営体を維持していくのが困難な状況となっていることから、市外から新規に漁業経営体に就業した方が、市に居住した場合に家賃の一部を助成します。

②「商工業の活力の維持・発展」

拡充 ふるさと納税の推進
＜クラウドファンディング型ふるさと納税分＞　**4,000万円**

＜事業概要＞

特定のプロジェクトへの共感を募るクラウドファンディング型ふるさと納税を導入し、市内企業の販路拡大や新規参画を促進するとともに、返礼品の質・量の向上により関係人口の拡大を推進します。

拡充 若者・女性が活躍する企業づくりへの支援
＜スポットワーク活用促進分＞　**500万円**

＜事業概要＞

短時間の雇用契約を仲介する民間サービスを利用する市内事業者に対して、その利用料の一部を補助し、人材確保と雇用創出の促進を図ります。

（７）活力とにぎわいのある「ひみ」の創造　「産業づくり」

③「観光振興」

拡充 まんがのまちづくりの推進＜多言語対応分＞　**712万円**

＜事業概要＞

「藤子不二雄Ⓐまんがワールドワールドホームページ」や潮風ギャラリーの展示案内、まちなかの観光案内板などの多言語表記対応を実施し、インバウンドへの対応や交流人口の拡大を推進します。

④「企業誘致・起業支援」

拡充 女性が輝くオフィスの進出促進＜視察経費補助分＞　**20万円**

＜事業概要＞

氷見市への進出を検討する事業者に対して、視察に要する経費を補助し、企業誘致活動を強化するとともに、事業者との新たな接点の創出を図ります。

拡充 創業・継業への支援＜総合戦略推進創業分＞　**1,500万円**

＜事業概要＞

まちなかで空き店舗を活用して、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」にて推進する飲食店や宿泊施設等を出店する際の改装費等に対する補助を拡充し、まちなかのにぎわい創出や地域経済の活力向上を図ります。

ご清聴ありがとうございました

本日は貴重なお時間をいただき、誠にありがとうございました。
皆様のご意見等を今後の取組に生かしてまいります。
引き続き、よろしくお願いいたします。